

国産手術支援ロボット 「hinotori」がもたらす臨床的価値

参加費
無料

令和5年7.12(水) 16:00-17:30

オンライン会議システムZoomを使用します

臨床現場において手術支援ロボットの存在感は高まっています。新たな技術により手術支援ロボットの開発も国内外で活発化しています。我が国においては、2020年に国産初の手術支援ロボットとして「hinotori(ヒノトリ)サージカルロボットシステム」が誕生して以来、医療機関への普及が進んでいます。

この度のセミナーでは、臨床の立場から「hinotori」の開発に深く関わってこられた広島大学大学院 医系科学研究科 腎泌尿器科学 教授 日向 信之 氏をお招きし、開発の経緯から最新の動向についてお話しいただきます。

ご関心ある医療機器メーカー、ものづくり企業の皆様は、是非ご参加ください。

広島大学大学院 医系科学研究科 腎泌尿器科学 教授

日向 信之 氏



▶ コメンテーター

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
理事長

谷下 一夫 氏



▶ ファシリテーター

東京都医工連携 HUB 機構
プロジェクトマネージャー

柏野 聡彦



お申込み

以下のURLよりお申込みください。

<https://ikou-hub.tokyo/contents/event/>

